

令和3年度 第1回まちづくりミーティング

日時：令和3年8月23日（月）10：00～11：00

場所：福知山市役所3階 301会議室

団体：京都生活協同組合 両丹ブロック

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ZOOMによるオンライン形式で実施

○主な話し合いの内容

市長： 前はSDGsなどをテーマに懇談をお世話になった。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施できなかったが、今回、オンライン形式で意見交換できることになり、楽しみである。

本日は、京都生協様の昨年度活動報告をお聞かせいただき、その上で「福知山市の防災対策」を主なテーマとして、懇談させていただけると聞いている。近年は全国で自然災害が激甚化、局所化しており、今夏も、長く続く大雨により全国各地で大きな被害が発生している。いつ、だれに、命の危険が迫るような災害が発生してもおかしくない。いかなる時も災害に対する備えが必要である。

多くの水害を経験してきた本市において、防災対策は最重要課題として様々な取組を進めているが、全ての市民の命や財産を守るためには、行政のみならず、京都生協様をはじめとした、民間事業者の皆様も重要である。

行政としてできうる部分や事業の強化及び推進に向けて、皆様と膝を交えて率直に意見交換し、福知山市の将来に向け有意義な場にしたいと願っているのでもよろしく願います。

団体：～京都生活協同組合両丹ブロックの昨年度活動状況及び今年度重点課題、併せて通常総代会議案書の説明～

○懇談テーマ「福知山市の防災について」

団体： 京都生協では災害発生時に社会福祉協議会より連絡を受けてボランティアを派遣しており、間接的に福知山市への災害対応に貢献している。

直接的にボランティア派遣依頼等を受ける仕組みや、災害時の事業協力を行う関係ができればと考えている。

市長： 生協様においては、京都府災害ボランティアセンターの会員として、福知山市での災害において、福知山市の被災者に支援いただいていることに感謝を申し上げます。福知山市災害ボランティアセンターが行う被災者への支援については、浸水等で生じた土砂の撤去など、被災者の早期の復旧に欠かせないものであり、引き続きご協力をいただきたいと考えている。

また、福知山市では、災害時の支援を得るため、様々な民間事業所等と協定を締結し、災害時の支援を得ており、その内容は、物資の供給や避難場所の提供、道路復旧の緊急対応など、多岐にわたっている。生協様の業務の範囲において、市

に対しご協力をいただけるものがあれば、ご提案をお願いしたい。市の窓口は、危機管理室であるので、また、ご相談をいただきたい。

団体： 京都生協の組合員の中には20代～30代の子育て層も多く、子どもを抱えての災害時の対応に不安を持つ者が多い（特にひとり親や共働き家庭など）。

子育て層の組合員に対し、災害発生時に備えた学習会の実施などの支援や取組ができないか模索している。

市長： 本市は子ども政策室に設置する「子育て総合相談窓口」において、子育てに関するあらゆる相談に応じており、個々の家庭の状況に応じた寄り添い支援により、育児に関する不安の解消に努めている。災害時の対応に限らず、生活するうえで不安なことがあれば「子育て総合相談窓口」へ個別に相談いただくことで、その家庭の状況に応じた解決策を共に考え、寄り添いながら不安の解消に努めていく。

災害時要配慮者となる妊産婦や乳幼児とそのご家族を対象に、災害時に想定される健康課題と対策、平時からの備え等に関する学習会を、危機管理室と連携して実施するので、学習会の開催等ご希望があれば、危機管理室に御相談いただきたい。

また、本市では市独自の防災アプリを開発し、お住まいの地域や状況に合わせた防災情報を発信している。多くの市民の皆さまにご利用いただいております、ぜひ生協会員の皆さまにもご利用いただけるよう、周知をお願いしたい。

